



[入試についてのお問い合わせ]

帝京大学入試センター

 0120-335933 (フリーダイヤル)

〈受付時間〉平日 8:30～17:00 土曜日 8:30～12:30

※祝日・創立記念日(6/29)・年末年始(12/29～1/3)を除く

[資料請求先] <https://www.teikyo-u.ac.jp/documents/>

[発行]

帝京大学八王子キャンパス広報グループ

 0120-508-739 (フリーコール)

〈受付時間〉平日 8:45～17:00 土曜日 8:45～12:30

※祝日・創立記念日(6/29)・年末年始(12/29～1/3)を除く

※本冊子に記載されている情報は2020年6月現在のものであり、
変更となる可能性があります。

文学部

FACULTY OF
LIBERAL ARTS

社会学科

DEPARTMENT OF
SOCIOLOGY

Contents

文学部 社会学科

FROM TEACHERS		BACKUP SYSTEM	
はじめに	p3	学生へのサポート	p11
FEATURES		VOICES OF OB & OG	
学科の特徴	p4	卒業生の声	p12
STUDENT LIFE		CAREERS	
学生たちに聞く！	p6	資格と就職先	p13
CLASSES		CURRICULUM	
授業の特色と内容	p8	4年間の学びの流れ	p14
SEMINARS			
ゼミの紹介	p10		

Welcome!



From TEACHERS

はじめに——先生からあなたへ



先生の著書『アイドルのメディア史』
「明星」とヤングの70年代」

WHAT IS LEARNING 大学での学びとは

「アイドル」文化を研究しています。社会にあふれる“あたりまえ”を考えることから社会学の扉は開きます。「アイドル」ってどうして人気があるのだろう、「アイドル」はなぜ「女らしく」「男らしく」しているのか等。そうした“なぜ”を一緒に追究してみませんか。



田島悠来先生
文化社会学

先生からのエール WORDS OF CHEER



佐藤齊華先生
文化人類学

音楽が好きだった高校時代、漠然と世の中あんまりおもしろいことないと思っていた気がします(笑)。変わったのは大学に入ってから。自分の知らない世界があるし、世界って変わるんだなと思ったからです。世界をおもしろくするのは、自分自身なんですね。

Message

自分を開いて
さまざまなもの・人に
ふれて世界を広げ、
社会を動かす人にな
ってください



先生のおすすめ 吉野源三郎『君たちはどう生きるか』と日高敏隆『世界を、こんなふうに見てごらん』

WHAT IS LEARNING 大学での学びとは

研究テーマのひとつは〈居場所〉の社会的な機能です。居場所は、たんなる「場所」ではなく、他者から認められる感覚をともなってはじめてなりたちます。たとえば友人や周囲の大人などの居場所を支える人と人との関係や、居場所のもつ意味を研究しています。



井上慧真先生
教育社会学

FEATURES

- Three Points -

社会学科、3つの特徴



(1)

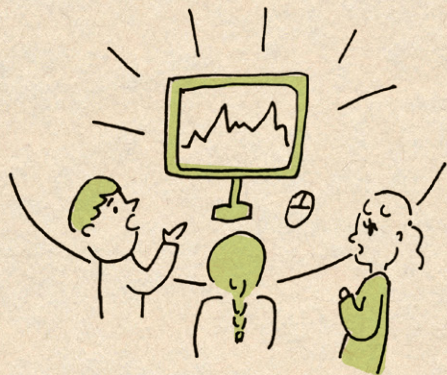
知的冒険心を刺激する、 幅広いカリキュラム

大学で学びたいことがあるという人も、まだないという人も、社会学科の幅広いカリキュラムでは、自分の知的冒険心を満たす、日常的な常識を超えた高度な専門的知識を学べる授業に出会えます。

(2)

物事を論理的にとらえ返し、 行動へとつなげる 実践力の養成

社会についてのさまざまな知識、統計学に基づくデータ分析や社会調査の技法を学ぶとともに、演習や実習といった少人数の授業で、そうした知識や技能をいかして社会問題に対処するための実践力を養います。



Message

私たち人間は「社会的」動物であるといわれてきました。

社会学は、私たちの日常の世界で起こっているさまざまな出来事の真相およびその結果を、人と人の結びつきという点におもに焦点をあてながら明らかにしようとする学問です。

社会学を学ぶことによって、私たちは、社会のしくみを分析するための視点や技術を身につけることができます。社会学は、私たちに、現代社会の特徴を明らかにしてくれますし、現に社会で生活している私たち自身の特徴についても明らかにしてくれます。

そんな特徴のひとつは経済や人の流れや病気までグローバル化した姿です。体験にどんな意味を与えるのか文化により異なる点も大切です。

社会・文化・人間に関する
新しい視点を開き、
論理的思考力を育成して
人間的な成長をめざします



山下雅之
社会学科長

(3)

社会人として必要になる 知的な総合力の育成

4年間の学習をととして身につく、専門的知識と論理的な思考力、自己表現力は、自分の頭で考え行動するための土台を形成し、社会人として要求される判断力や知的な総合力を育成することにつながります。





AKIO MURATSU
- Junior -

- MUST ITEM -



予定がひと目でわかるように、カテゴリごとに色分けして書き込んだ手帳。

- RECOMMEND -



ラグビー部の監督が書かれた本。人生に役立つヒントが散りばめられています。



HIKARU FUSE
- Junior -

- MEMORIES -



サークルの冬合宿のひとコマ。幼少期以来の雪遊びをして仲間と大盛り上がり！

- MUST ITEM -



ゼミなどの活動で、ミーティングの内容や自分の考えや発言をまとめるノート。

刺激的な授業が多い！

村津秋桜さん
社会学科3年／埼玉県私立大宮開成高等学校出身

授業で目からウロコだったのが「マス・コミュニケーション論」。友だちが多い方がいいと思われがちですが、マイナス面を考えると“しがらみ”が増える。そんなふう考えたことがなかったの、この学科で人間関係の問題を学びたいと思っていた私にとっては、興味深い内容がいっぱいでした。

帝京大学のご当地アイドルをつくる

布施輝さん
社会学科3年／群馬県私立東京農業大学第二高等学校出身

2年次の「メディアコンテンツ制作実習」は、実際のアイドルの分析を経て、大学活性化を目的としたアイドルをつくるという講義でした。班ごとに二次元やマスコットなどその形態はさまざまでしたが、私たちは同期の女性をスカウト。その活動の様子は大学の博物館で展示されました。

/ STUDENT LIFE /

- MEMORIES -



フットサルサークルの学生リーグでのワンショット。今季1部復帰をめざします！

- MY FAVORITE -



コーヒーが好き。最近コーヒーマルを購入し手挽きで淹れるのにハマってます。



YOKO ISHII
- Junior -

- MUST ITEM -



バッグは荷物がたくさん入り、服装に合わせやすいシンプルなのを。

- MY FAVORITE -



キャンパスのイルミネーションを運営。オーナメントはすべて手づくりです！

将来は人と人をつなぐ仕事を

有友丈瑠さん
社会学科3年／群馬県立明和県央高等学校出身

学科での学びに真剣にとりくみながら、フットサルにも熱中しています。2年次にはイギリス留学を経験。文化も習慣も言葉も違う世界で、食事をするのも大変ななか、自ら声をかけて多国籍の人たちに混ざってサッカーをしたことは人と人のふれあいを大切にする自分の財産になりました。

犯罪から現代社会を知る

石井陽子さん
社会学科3年／千葉県立銚子高等学校出身

社会学科は2年次からゼミがあるのが特徴。私は非行や犯罪に関するゼミに入りましたが、犯罪を犯す人の心理や行動を、現代の社会問題と関連づけながら学んでいます。ゼミで学ぶようになってから、ニュースを表面的に見るのではなくその背景を含めて考えられるようになりました。

VARIOUS

Classes

授業の特色と内容

SUBJECTS

TIME TABLE

時間割 (例)

石井陽子さん
2年次春期の場合

	MON	TUE	WED	THU	FRI
1時限 9:00 - 10:30		社会調査法 I		社会調査法 II	
2時限 10:45 - 12:15				社会学史 I	
3時限 13:00 - 14:30		国際関係論 I		児童サービス論	英語Ⅲ
4時限 14:45 - 16:15	社会学基礎演習 I	犯罪社会学	統計・調査データ処理実習 I	大衆社会論	SPI (企業就職) I
5時限 16:30 - 18:00		社会心理学 I	マルチメディア表現	図書・図書館史	

ラジオや動画作成を行うメディア系の実習があるのはこの学科ならではの。図書館司書の資格に必要な科目も受講しているので充実した学びができています。

Pick Up

情報発信力を
身につける

メディアコンテンツ制作実習



インターネットの発展によって、マスコミ関係以外の人々であっても気軽に情報発信ができる時代になりました。本講義では、メディアコンテンツのうち、ラジオ番組などに代表される「音声コンテンツ」と、PVやCM、ドラマなどの「映像コンテンツ」の制作について学びます。メディアや広告業界に興味のある方にはピッタリです。

Classes

Pick Up

「普通」を違う角度から
見直してみる家族とジェンダーの
社会学

家族のあり方は多様です。「普通」と思われている家族の形も、別の時代や他の社会では「普通」とは限りません。ジェンダー（女性らしさ・男性らしさについての考え方）に関しても同様です。この科目は、家族やジェンダーの現状を具体的な事例やデータから検討し、「普通」に見えていたものを新しい角度から見直していきます。

Pick Up

報道に
惑わされない

少年非行論

「近頃の少年非行は凶悪化している」。どこかで聞いたことのあるような声ですが、それは本当でしょうか？ マスコミの報道は、かならずしも真実を伝えるものばかりではありません。正しく社会を見る目を養うため、統計的な根拠から少年非行の実態にアプローチし、少年院における教育の現場を知ること、正しい現実を学びましょう。

Pick Up

グローバル社会の
過去と未来

グローバル社会論

グローバル社会はどんな社会？ 私たちが直接暮らす国内社会と比べると、富や力の格差がより大きく、問題解決に暴力が使われる機会も多い「嫌なところ」です。でも過去百年の変化をきりとるだけでも、徐々によい場所に近づいています。もっとよくするには？ 脱植民地化、安全保障、平和構築、移民等の各テーマから考察します。

Pick Up

広報が
世の中を動かす

広報論

広告、プロモーション、マーケティングなど、企業が行う「コーポレート・コミュニケーション」のひとつである広報について中心的に学ぶ講義です。「ゆるキャラ」や「ハイボール」など、「ブーム」をとおり、企業とメディアが世の中に与える影響力は絶大。具体的な事例から広報の基本的な考え方と、具体的な課題を見ていきましょう。

TO
LEARN

Seminars

ゼミの紹介

MORE
DEEPLY

Pick Up

未来の都市の
あり方とは

浦野慶子ゼミ

社会学演習



大規模なショッピングモールが建ち、昔ながらの商店街が寂れていく。日本中で見られる光景ですが、一方で活気に満ちている商店街もあり、一概に断言できないのが実状です。本演習では、都市空間で起きている現象や問題を社会学的に分析し、未来志向の戦略を考えます。著名人のスピーチからプレゼン手法を学ぶサブテーマもあります。

Pick Up

「リア充」の
リアルな姿

吉野ヒロ子ゼミ

社会学演習

突然ですが、あなたは自分を「リア充」だと思いますか。本演習では、「リア充」という概念に対する意識調査を行い、自分自身を「リア充」だと考える人にはどのような特徴があるのか、逆に人から「リア充」だと思われる人はどうなのか、先行の研究をふまえながら報告書を作成します。調査のプロセスも実践的に学んでいきます。

Pick Up

情報技術を
徹底的に活用する

藤田昌克ゼミ

社会学演習

ITやコンピュータなどを活用し、社会科学的なテーマを検証するための手法を学びます。文献を読むだけでなく、実学への応用を学ぶことも本演習の特徴です。ソーシャルセンサー分析、深層学習モデルの評価に基づいた「AIと社会」の考察、IT資格の勉強会など。オープンキャンパスではデジタルサイネージの運用も行っています。

BACKUP SYSTEM

Support for Students

学生へのサポート

1

社会調査士資格取得



ますます多様化・複雑化する現代社会において、社会調査は政策決定や企業経営などの重要な資料となっています。社会学科では、指定科目の単位を修得すると、「社会調査士」（一般社団法人社会調査協会）の資格が取得できます。この資格は、社会調査を精密に進行し、その調査結果を的確に分析できる能力を身につけたことの証明となります。

2

社会学科コモンルーム



社会学科コモンルームは、「社会学科の学生用のたまり場」です！勉強や就活の相談、学生が企画するイベントなど、気軽に利用できる空間です。社会学科の授業で使うソフトウェアが入ったパソコンや、教員が寄贈した社会学の本もあるので、空き時間の自習や共同作業にも使えます。

Voices of OB & OG

卒業生の声

AFTER GRADUATION

VOICE #01

NAME 高橋あかねさん
YEAR OF GRADUATION 2018年卒業

EMPLOYER
杉並区役所勤務

MESSAGE

みんながあたりまえだと思っていることを、「こういう考えもあるのかも」「こんなふうに思う人もいるな」と捉えるのが社会学の基本。メディアや情報など、身のまわりの物事から学んだ「考え方や捉え方」は、全体の利益を考えなくてはならない公務員の仕事をするうえでも役立っています。

社会学科は挑戦の
選択肢を広げる宝庫



先生が親身で
授業も役立つ

VOICE #02

NAME 小山優さん
YEAR OF GRADUATION 2019年卒業

EMPLOYER
東京地下鉄株式会社勤務

MESSAGE

社会学科では、コンピュータの専門的なソフトの操作や、周囲と連携した物事へのとりくみなどを学びます。そしてなによりも、先生方が親身に相談にのってくれるのが帝京大学の特色。ゼミで公共性の高い事柄に関心をもち、鉄道の仕事に就くことを決めました。いまがあるのは大学の4年間があったから。みなさんもがんばってください。

CAREERS

資格と就職先

For
the Future

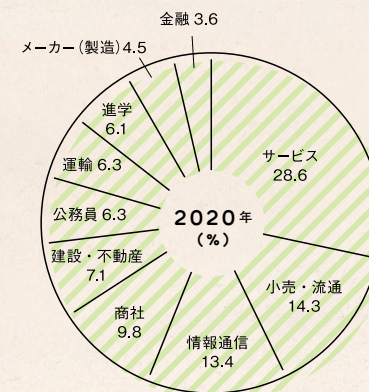
取得可能な資格

教員免許 中学校教諭一種(社会)	教員免許 高等学校教諭一種 (地理歴史、公民)	社会調査士
学芸員	図書館司書	司書教諭
社会教育主事任用資格 (社会教育士)	2級ファイナンシャル・ プランニング 技能検定受験資格	キャンピンストラクター 受験資格

※2つ以上の資格(教員免許を含む)を取得する場合は4年以上かかることがあります。

卒業後の進路実績

2020年3月時点



主な進路

西武鉄道	イトーヨーカ堂	佐賀県農業協同組合	兵庫県警察本部
レック	マイナビ	東京消防庁	ほか
ハウスコム	アルー	いわき市役所	
東急ストア	東京シティ信用金庫	鶴岡市役所	
メディコスヒラタ	城北信用金庫	福島県警察本部	

●：必修
○：選択必修
無印：選択
(オ) オナース・プログラム

オナース・プログラム(少人数選抜制の特別授業)
優秀で学習意欲に富んだ学生を選抜し、より質の高い教育を行うための少数
精鋭の特別プログラム。受講生は1年次の秋期から毎年、担当の教員が設定
したテーマのもとで10名以下の少人数で学び、高度な専門知識の習得をめざ
してお互いに切磋琢磨することで、充実した学習体験を得ることができます。

1 Freshman 年

社会学概論などの必修科目を
中心にして、大学教育への導
入と基礎的知識の定着を行いま
す。

- 英語Ⅰ・Ⅱ
- ライフデザイン演習Ⅰ・Ⅱ
- 社会学概論Ⅰ・Ⅱ
- 現代社会論Ⅰ・Ⅱ
- 社会統計学Ⅰ・Ⅱ
- 社会システム論Ⅰ・Ⅱ
- 地域問題論
- 家族とジェンダーの社会学
- 人口と家族の社会学
- 英語で社会学Ⅰ・Ⅱ
- 日本社会史Ⅰ・Ⅱ
- 西洋社会史Ⅰ・Ⅱ
- 東洋社会史Ⅰ・Ⅱ
- 民俗学Ⅰ・Ⅱ
- 文化人類学Ⅰ・Ⅱ
- 社会思想史Ⅰ・Ⅱ
- 宗教学Ⅰ・Ⅱ
- 文化心理学Ⅰ・Ⅱ
- 市民参加・ボランティア論Ⅰ・Ⅱ
- 未来社会論
- 社会保障論
- マス・コミュニケーション論Ⅰ・Ⅱ
- ジャーナリズム論Ⅰ・Ⅱ
- (オ) オナース・プログラム導入演習

2 Sophomore 年

社会調査法や社会学史等で基
礎知識の充実を図り、多彩な
専門科目群のなかから興味関
心を深めていきます。

- 英語Ⅲ・Ⅳ
- 社会学基礎演習Ⅰ・Ⅱ
- 社会調査法Ⅰ・Ⅱ
- 社会学Ⅰ・Ⅱ
- 統計・調査データ処理実習Ⅰ・Ⅱ
- 社会学フィールド調査法
- 社会学フィールドワーク
- プログラミング実習
- マルチメディア表現
- ソーシャルビジネス実習基礎
- ソーシャルビジネス実習
- ジャーナリズム実習基礎
- ジャーナリズム実習
- メディアコンテンツ制作実習基礎
- メディアコンテンツ制作実習
- 政治社会学Ⅰ・Ⅱ
- 公共社会学Ⅰ・Ⅱ
- 環境社会学Ⅰ・Ⅱ
- 社会心理学Ⅰ・Ⅱ
- 社会学理論Ⅰ・Ⅱ
- 日本近代化論Ⅰ・Ⅱ
- 集合行動論
- 大衆社会論
- 都市社会学
- 少年非行論
- 犯罪社会学
- 英語で社会学Ⅲ・Ⅳ
- グローバル社会学Ⅰ・Ⅱ
- 共生社会論Ⅰ・Ⅱ
- サブカルチャー論Ⅰ・Ⅱ

- 共生文明論Ⅰ・Ⅱ
- 社会福祉学Ⅰ・Ⅱ
- 多摩学
- 社会制度論
- メディア発達史Ⅰ・Ⅱ
- メディア社会論Ⅰ・Ⅱ
- 出版文化論Ⅰ・Ⅱ
- 広報論Ⅰ・Ⅱ
- 広告文化論
- 広告ビジネス論
- AI・情報技術社会論
- ソーシャルメディア論
- コミュニケーションの社会学
- (オ) 現代社会学特論AⅠ・AⅡ
- (オ) グローバル社会学特論AⅠ・AⅡ

3 Junior 年

社会学演習(ゼミ)で専門分
野に関しての一層深い知識と、
論理的な思考とそのプレゼン
テーション技術を学びます。

- 社会学演習Ⅰ・Ⅱ
- 社会調査実習Ⅰ・Ⅱ
- コンピュータ・データ解析法
- コンピュータ・ネットワーク解析法
- 社会学文章表現研究Ⅰ・Ⅱ
- 比較社会学Ⅰ・Ⅱ
- 開発社会学Ⅰ・Ⅱ
- 教育社会学Ⅰ・Ⅱ
- 社会の変動Ⅰ・Ⅱ
- 国際関係社会学Ⅰ・Ⅱ
- 若者問題論Ⅰ・Ⅱ
- 社会病理学
- 社会問題論
- 報道研究Ⅰ・Ⅱ
- メディア倫理
- 情報の社会史
- 地域メディア・コミュニケーション論
- コミュニケーション政策論
- (オ) 現代社会学特論BⅠ・BⅡ
- (オ) グローバル社会学特論BⅠ・BⅡ

4 Senior 年

4年次の社会学演習で卒業研
究を行います。研究成果を卒
業論文として完成度を高める
途を選ぶこともできます。

- 社会学演習Ⅲ・Ⅳ
- 卒業論文Ⅰ・Ⅱ
- (オ) 現代社会学特論CⅠ・CⅡ